

肥料価格高騰対策事業申込誓約書

令和 年 月 日

住所	
氏名（自署）	

1 事業内容に関すること

私は、事業に関する以下の4つの事項を誓約いたします。

- ①この支援金は、令和4年度から5年度までの2年間に化学肥料の使用低減につながる2つ以上の取組（化学肥料低減計画書）を行うことを条件に支払われることを理解の上、申込みます。
- ②上記取組を誠実にいき、取組内容は作業日誌等で記録を必ず残します。
(取組確認調査の際に、取組内容の記録等を求めます。)
- ③上記調査等の結果、申請内容に虚偽や不正がある場合や、化学肥料低減の取組が不適正や不十分と判断された場合は、支援金を返還すること、または、支払われないことに異存ありません。
- ④取組実施者において事務手数料や振込手数料などが生じる場合、これを差し引いて支援金が支払われることに同意します。

2 申請書類に関すること

私は、申請に必要な以下の書類（①～③）が全て揃っていることを確認しました。

① 肥料価格高騰対策事業申込書

- ・袋に『保証票』の印刷があることや販売店への問い合わせ等により、肥料法に基づく肥料であることを確認しましたか。
- ・申込票に肥料の名称と購入金額を正確に記入できていますか。
- ・肥料は全て令和4年6月1日から令和5年5月31日までの購入であることを確認し、返品できないことを理解いただきましたか。
- ・申込書（農業者様式第2号）に記入した肥料の購入伝票等（写し可）は、全て添付していますか。（取組実施者が注文一覧表等を添付する場合を除く）

②化学肥料低減計画書

- ・「前年度までの取組」欄で実施してきた内容のメニューに○が付いていますか。
- ・「令和4年度又は令和5年度の取組」に、◎もしくは○が合わせて2つ以上付いていますか。（既に2つの取組を行っており、新たな取組みを行わない場合は◎（取組強化）が必要です。）
- ・取組内容欄には、対象の作物名や面積、堆肥の投入量など、取組の概要が書かれていますか。
- ・当年の肥料として確実に購入し、自らの農業生産に使用する旨の署名はしていますか。

③振込口座届出書

- ・支援金の振込口座に関する情報の記入漏れはないですか